

投資…資産別の特徴

【代表的な資産】

株式

企業が、事業に必要な資金を調達するために発行する「出資証券」です。借り入れとは違い返済義務はありません。

出資者は企業の成長による株価の値上がり益や配当金を受け取ることができます。また、株主優待で自社製品などを受け取る楽しみがあります。

売却時点での株価で利益や損失両方の可能性があります。

債券

国や地方公共団体、企業が投資家からお金を借り入れる際に発行する「借用証書」のような有価証券です。

一般的には償還（満期）までの年限、金利、通貨などが決まっています。投資家は債券を購入することで償還まで利息を受け取ることができます。

発行体の破綻などがなければ償還で額面金額が戻ってきて運用終了となりますが途中売却の際にはその時の金利動向や発行体の財務状況で価格が変動します。